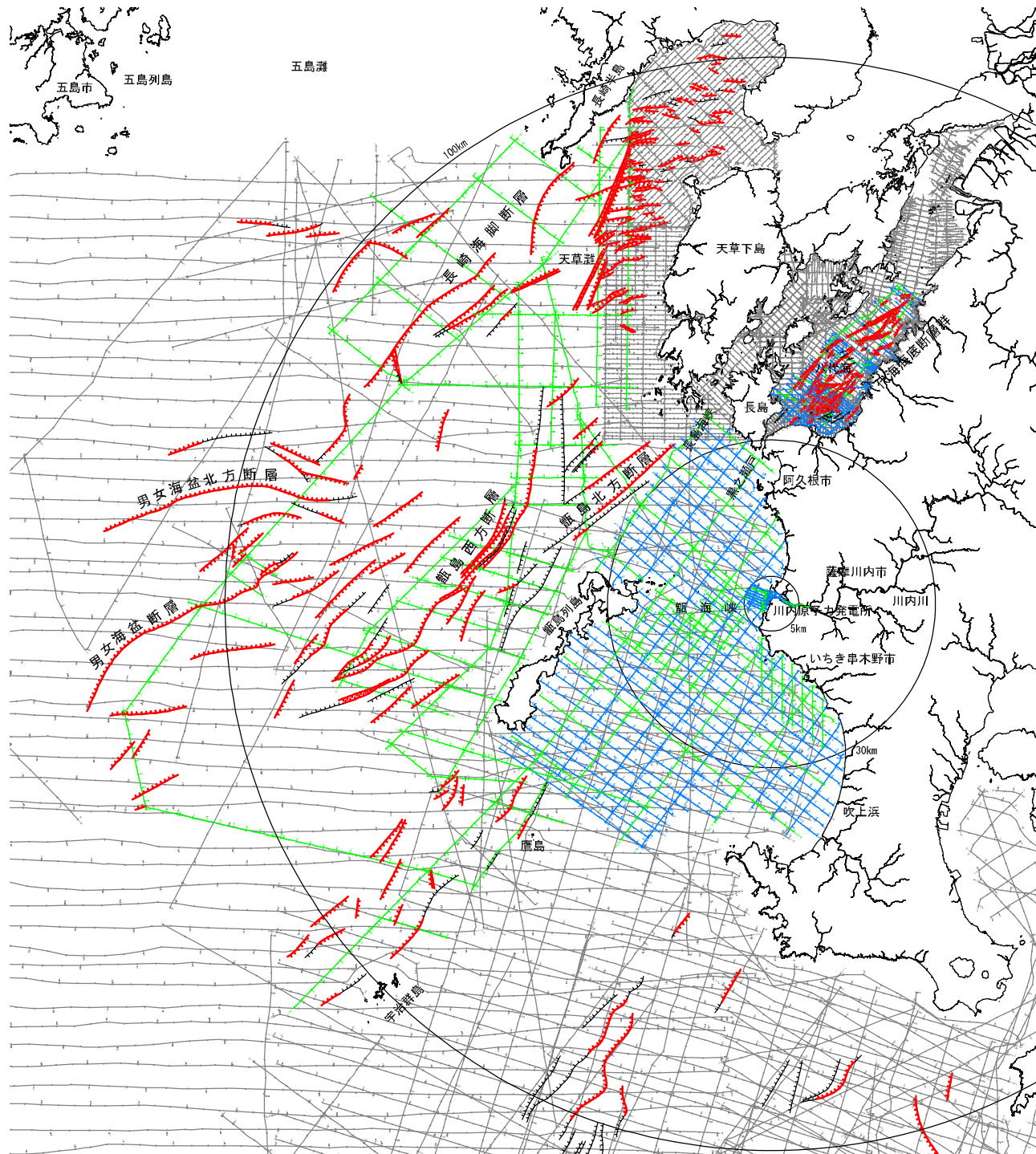


第1.2-188図(3)

F - F断層の音波探査記録断面図 (s14測線)

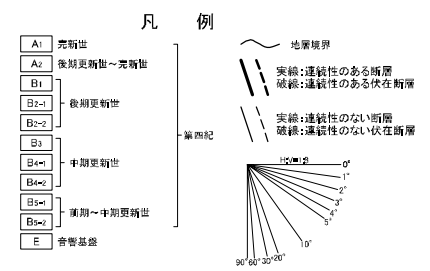
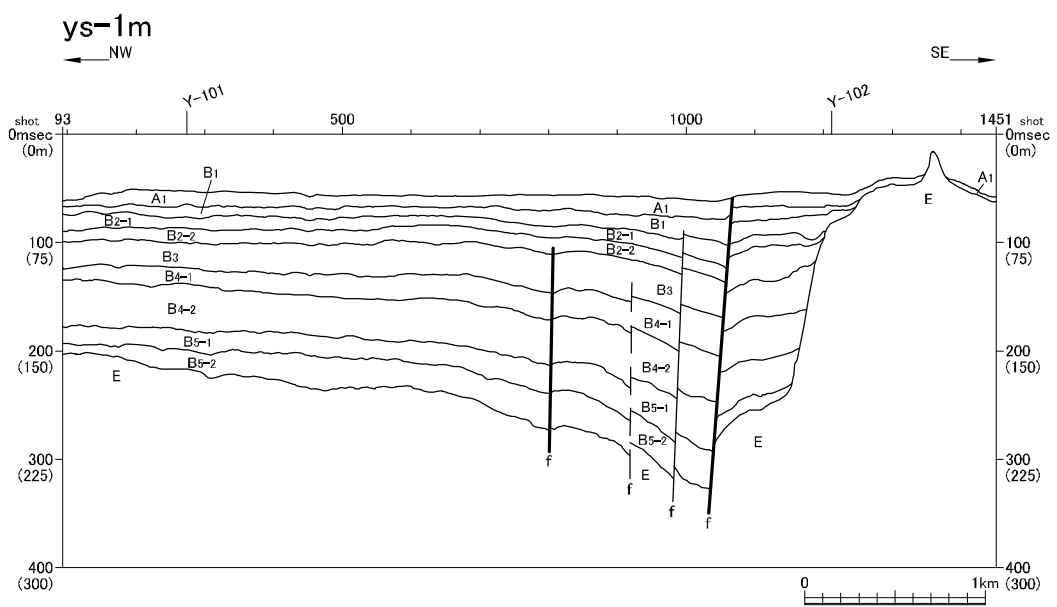
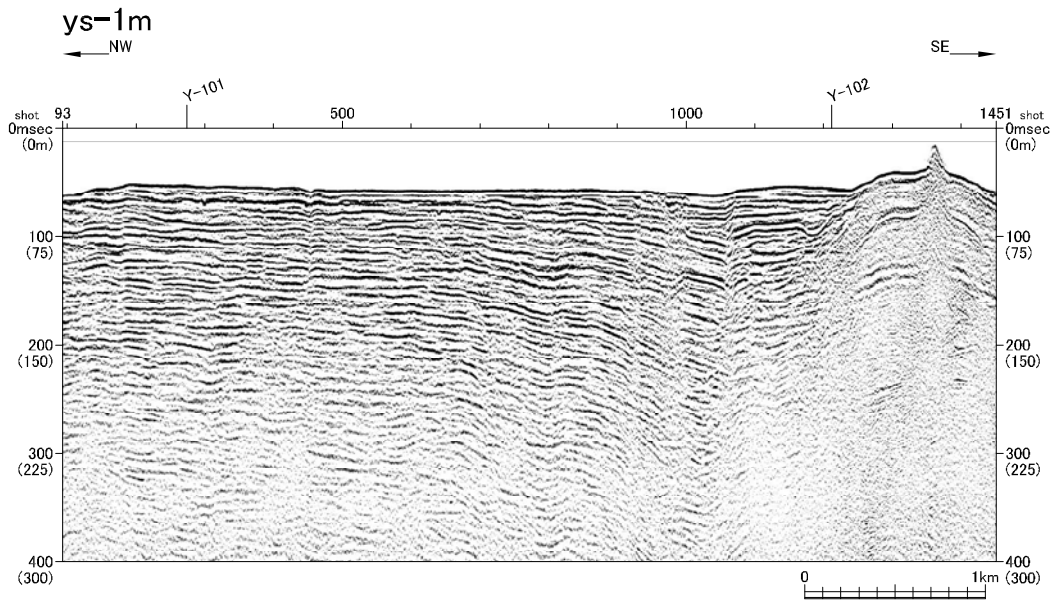


- 凡 例
- 連続性のある断層
 - 連続性のある伏在断層
 - 九州電力株による
マルチチャンネル音波探査測線
(G1ガン、ウォーターガン)
 - 九州電力株による
シングルチャンネル音波探査測線
(ウォーターガン、スパーク)
 - 他機関による音波探査測線

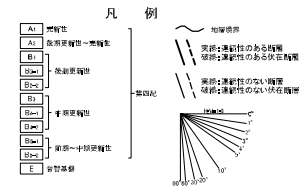
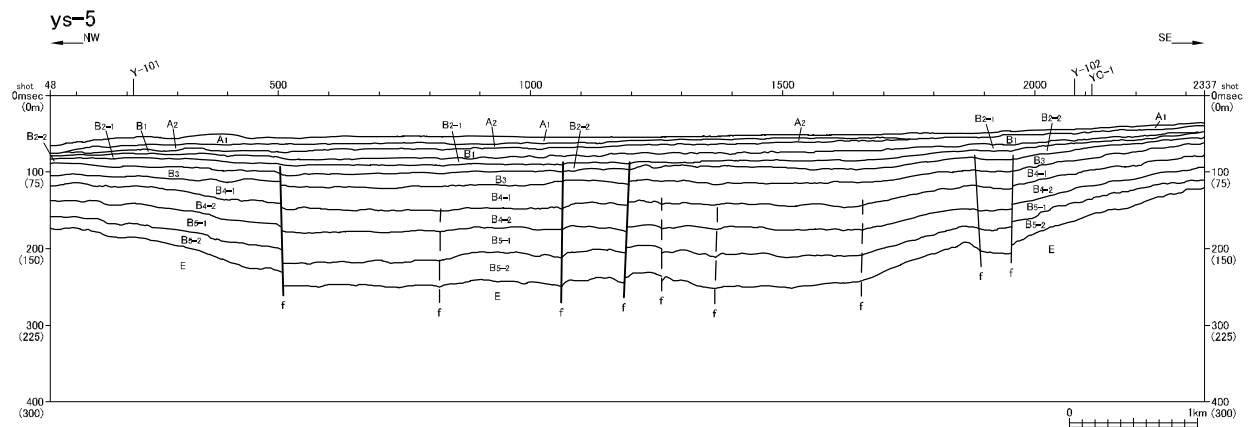
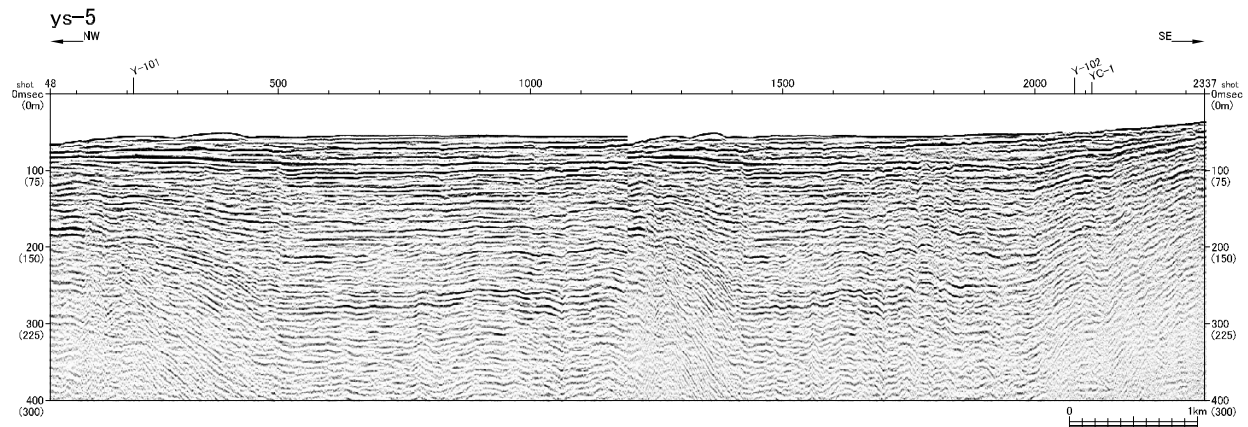
水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(長崎)他を編集したものである。



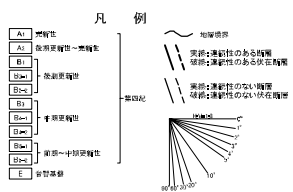
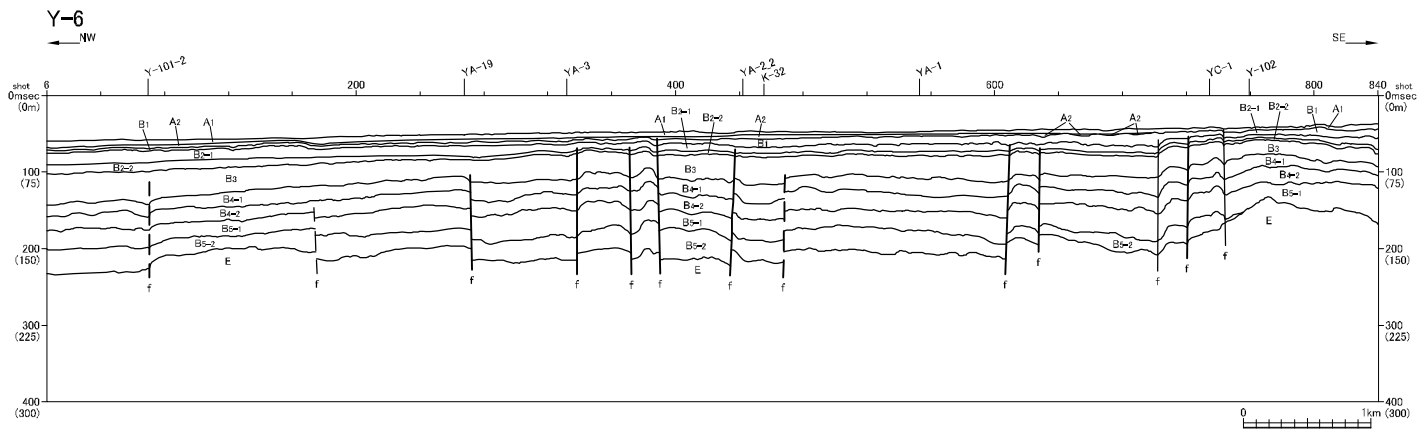
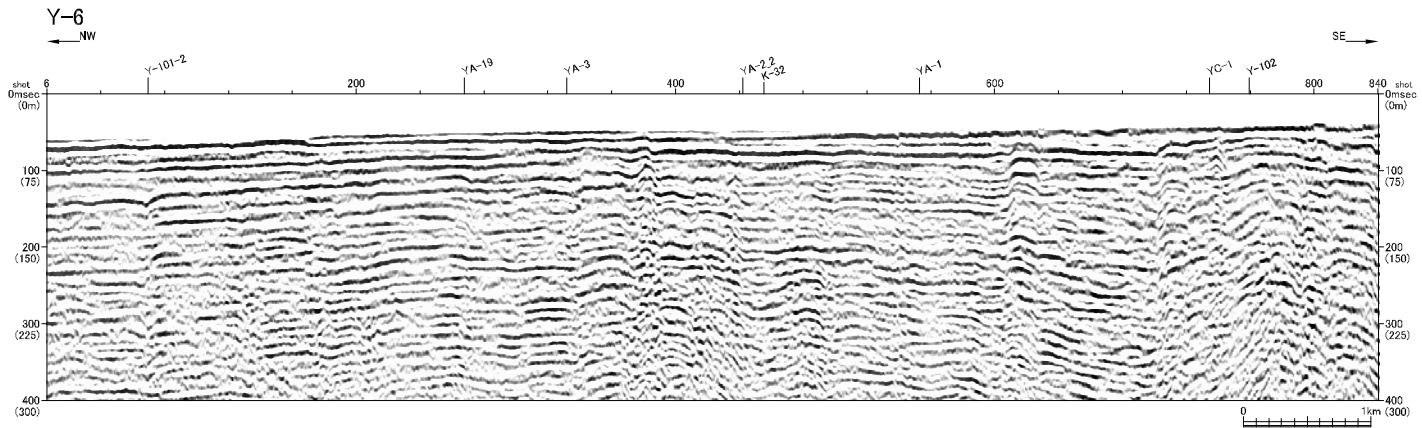
第1.2-189図 敷地周辺海域の断層分布図
1.2-692



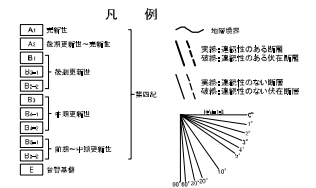
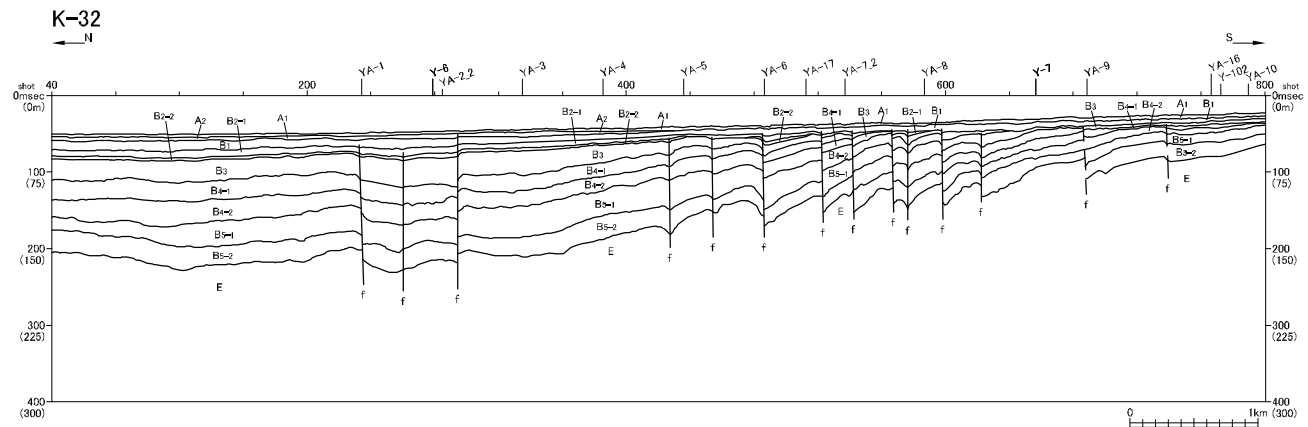
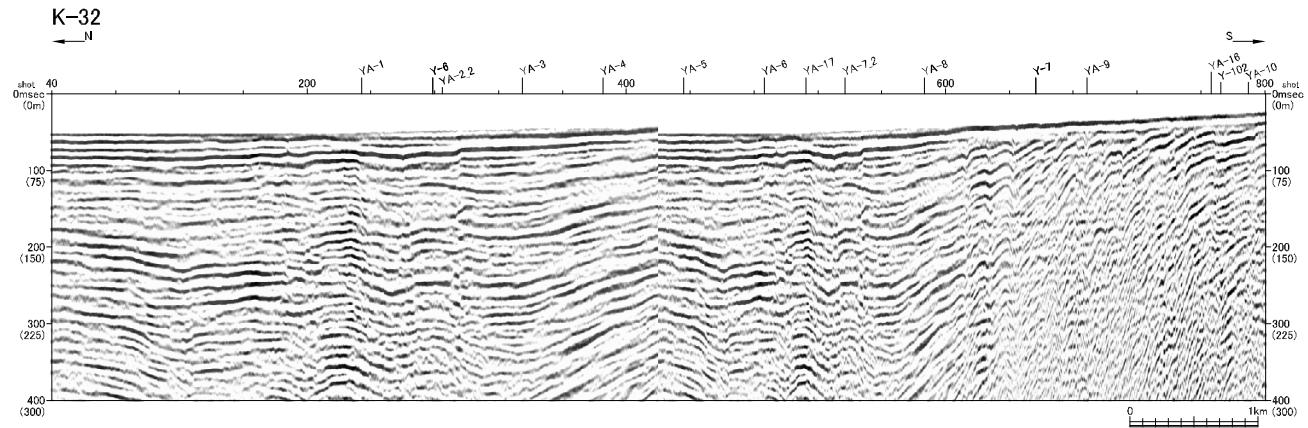
第1.2-190図 Fy-A断層群の音波探査記録断面図 (ys-1m測線)
1.2-693



第1.2-191図(1) Fy-B断層群の音波探査記録断面図 (ys-5測線)



第1.2-191図(2) Fy-B断層群の音波探査記録断面図 (Y-6 測線)
1.2-695

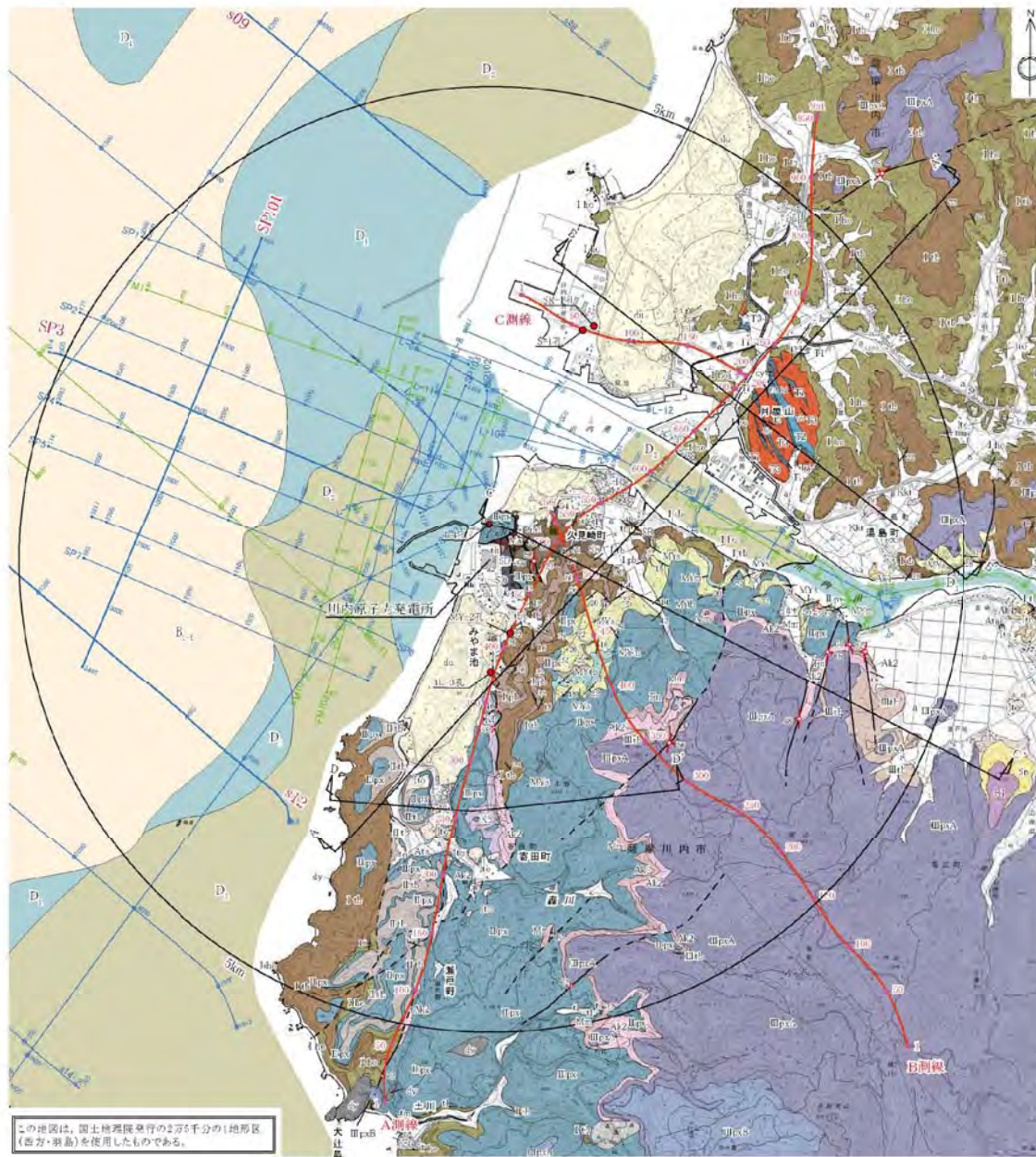


第1.2-192図(1) Fy-C断層群の音波探査記録断面図 (K-32測線)



この陸域の地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(西方・羽島)を使用したものである。海域の地図は、海上保安庁発行の5万分の1沿岸の海の基本図(阿久根・串木野)を編集したものである。

第 1.2-193 図 敷地近傍の地形図



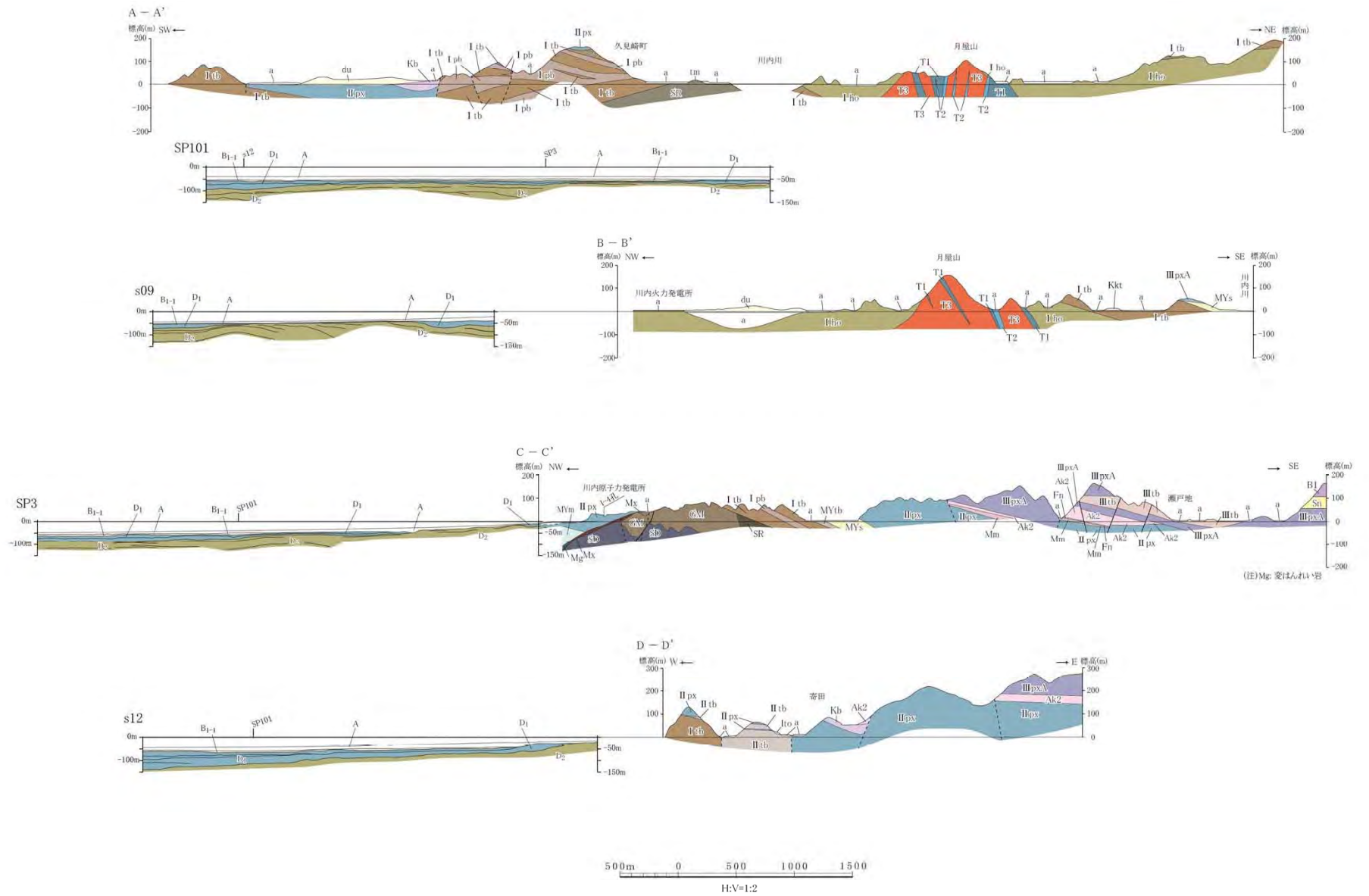
- 凡例-階域
- 神積層及C層土
 - 階域～堆積性堆積物
 - 砂丘堆積物
 - 低位段丘堆積物
 - 入戸大砕流堆積物
 - 阿多大砕流堆積物
 - 中位段丘堆積物
 - 加久藤大砕流堆積物
 - 高位段丘堆積物
 - 川内玄武岩1(溶岩) 川内玄武岩類
 - 川内大砕流堆積物
 - 貫入岩類
 - 倉野大砕流堆積物
 - 撫石安山岩溶岩B
 - 撫石安山岩溶岩A
 - 撫石安山岩質凝灰角礫岩
 - 阿久根2大砕流堆積物
 - 久保野大砕流堆積物
 - 舟井大砕流堆積物
 - 百次大砕流堆積物
 - 阿久根1大砕流堆積物
 - 撫石安山岩溶岩
 - 凝灰角礫岩～火山凝灰岩・大山角礫岩
 - 凝灰質砂岩
 - 凝灰質砂岩
 - 撫石安山岩質凝灰角礫岩・凝岩
 - 軽石質凝灰角礫岩
 - 火山・凝灰角礫岩
 - 角閃石安山岩溶岩
 - 流紋岩
 - 久保野層
 - 川内層
 - 流紋岩
 - チャート
 - 石灰岩
 - 砂岩・粘板岩
- 北麓火山岩類III
- 北麓火山岩類II
- みやま層
- 北麓火山岩類I
- 後火層群
- 月星山層
- 断層(破線は推定, 点線は伏在)
- 断層面の走向・傾斜
- 層面の走向・傾斜
- 地質断面位置
- 反射法地震探査解折測線(数字はCMP番号)
- ボーリング位置・孔番号

- 凡例-階域
- [A層を除いた地質図]
- B₁, B₂層
 - D₁層
 - D₂層
- 音波探査凡例
- 九州電力所によるシングルチャンネル音波探査(ウォーターガン, スーパーG)
 - 九州電力所による6chマルチチャンネル音波探査(ウォーターガン)

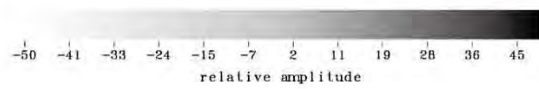
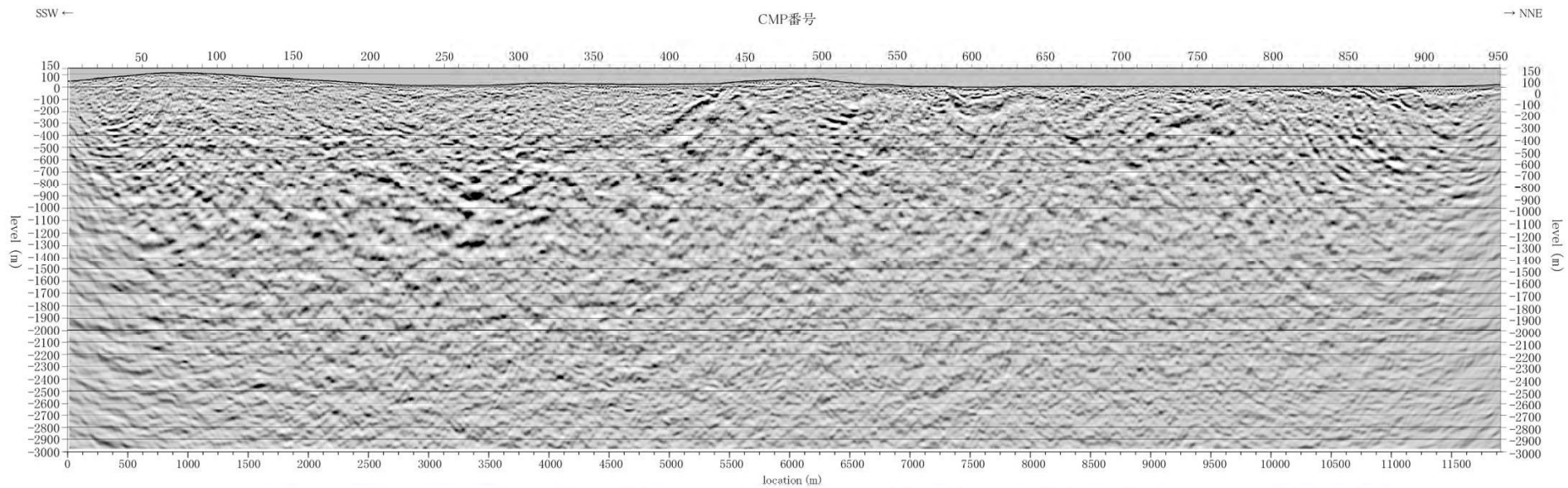
地質時代		階域の地質	海域の地層	
新生代	第四紀	完新世	A層	
		更新世	後期	B ₁ 層
			中期	
	前期			
	第三紀	鮮新世	北麓火山岩類II・III*	D ₁ 層
中新世		北麓火山岩類I	D ₂ 層	
中生代	白垩紀	後火層群	ヒ層	
	ジュラ紀			

* 阿久根2大砕流堆積物, 久保野大砕流堆積物, 舟井大砕流堆積物(5百次大砕流堆積物を除く)

第 1.2-194 図 敷地近傍の地質図

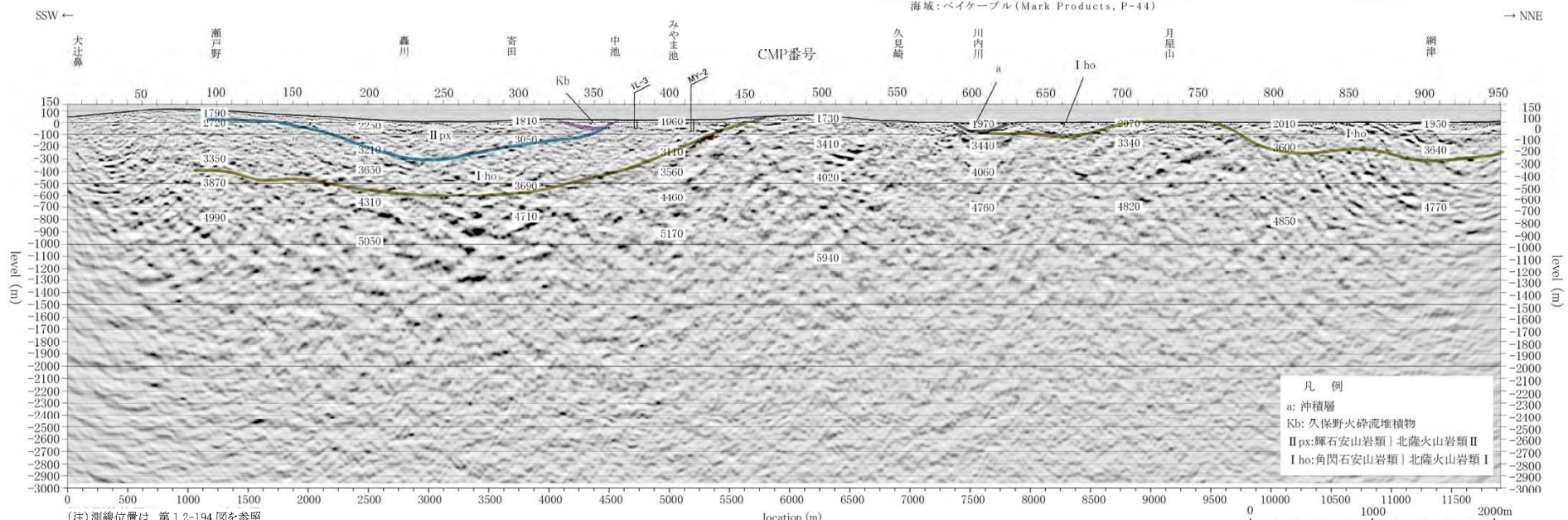


第 1.2-195 図 敷地近傍の地質断面図



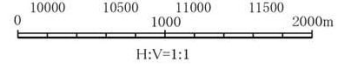
探鉱機 デジタルテレメトリ型 (JG1, G・DAPS-4)
 震源 陸域: パイロサイズ 2台 (1V1, Y2400)
 スウィープ周波数 8~80Hz
 油圧インパクト (補助震源) 1台 (JG1, JM1-200 II)
 加速式重錘落下, 重錘質量 200kg
 海域: エアガン (40立方インチ; Bolt)
 陸域: 10Hz, 9個/グループ (I/O Sensor, SM-7)
 海域: ベイクアップ (Mark Products, P-44)

標準収録仕様
 収録時間 陸域: 1sec
 海域: 4.5sec
 サンプリング間隔 2msec
 発振点間隔 25m
 受振点間隔 陸域: 25m
 海域: 20m

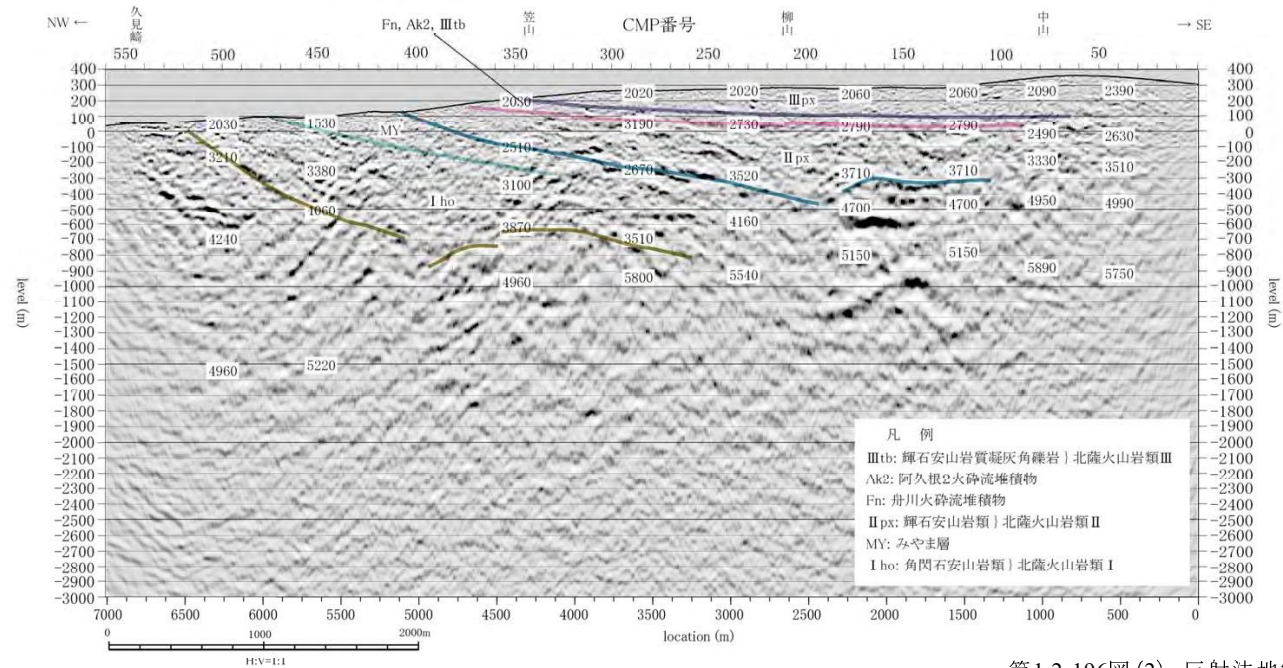
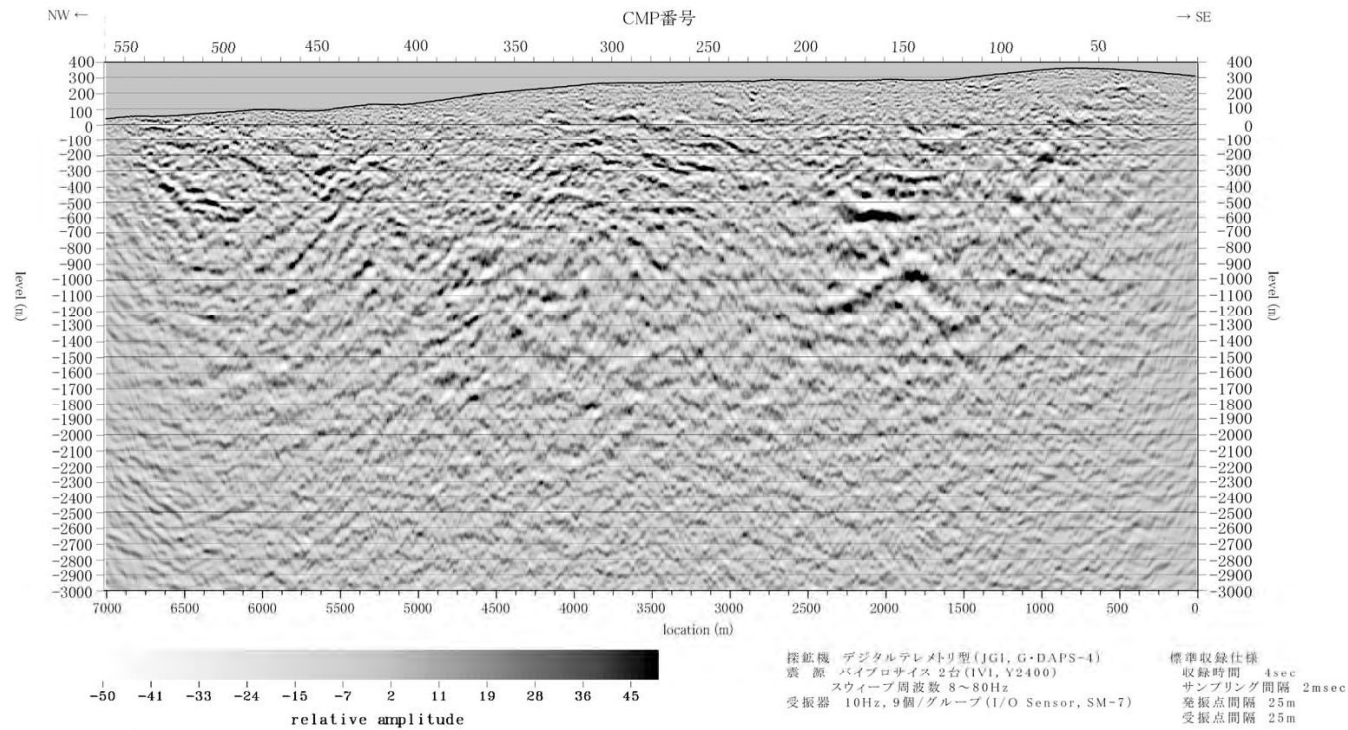


(注) 測線位置は、第 1.2-194 図を参照。
 (注) IL-3 孔は、A 測線に投影。

凡例
 a: 沖積層
 Kb: 久保野火砕流堆積物
 II px: 輝石安山岩類 | 北薩火山岩類 II
 I ho: 角閃石安山岩類 | 北薩火山岩類 I

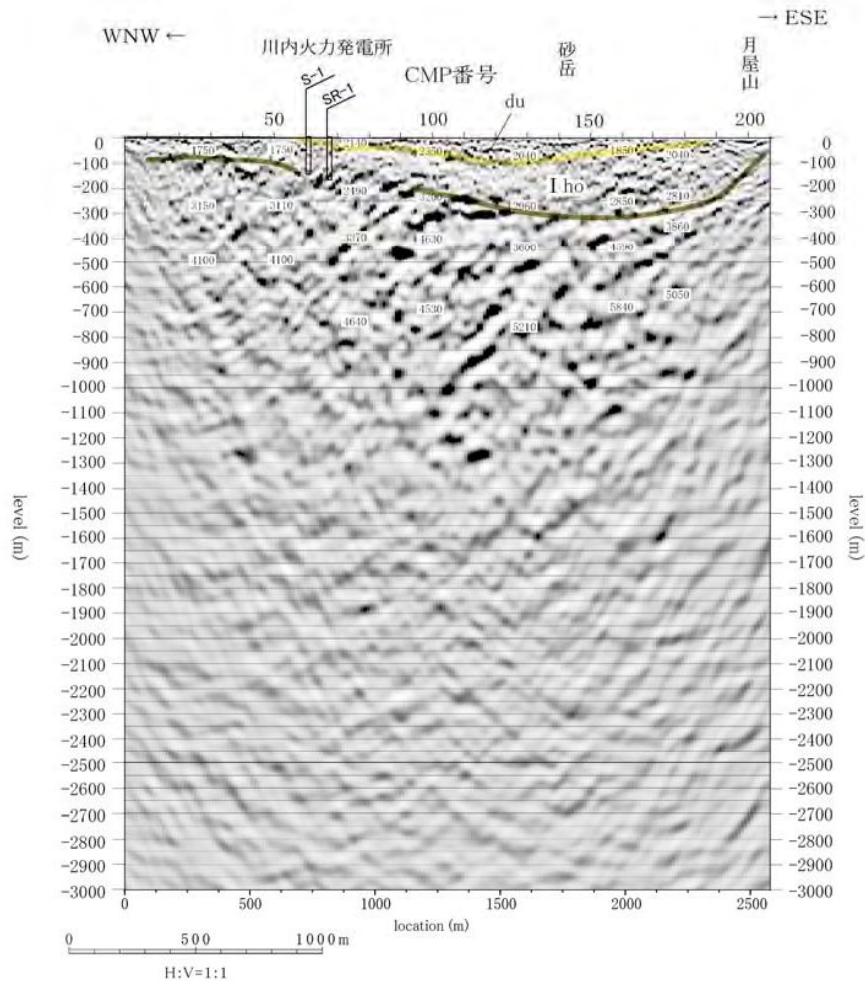
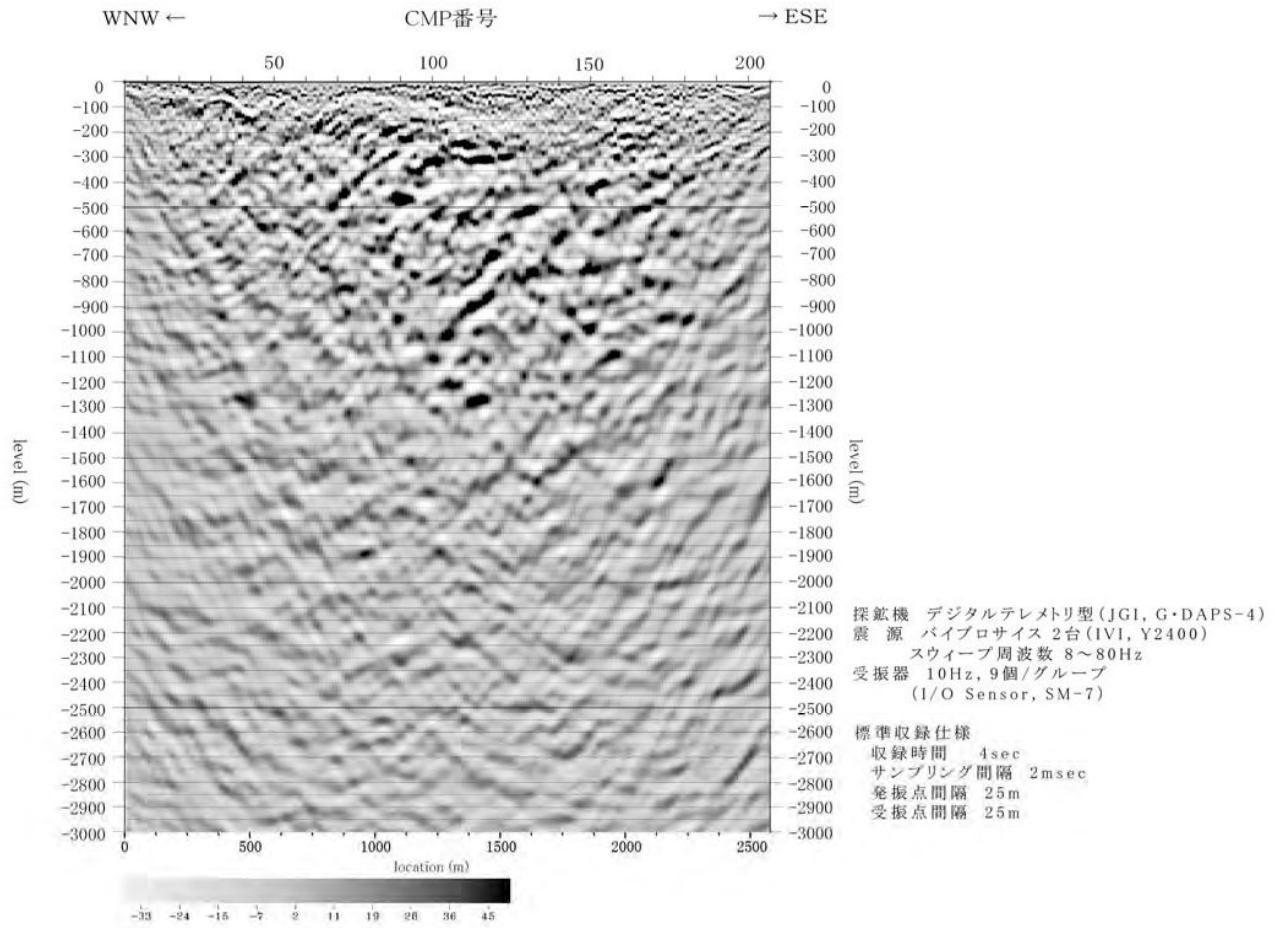


第 1.2-196 図 (1) 反射法地震探査による深度断面とその解釈 (A 測線)



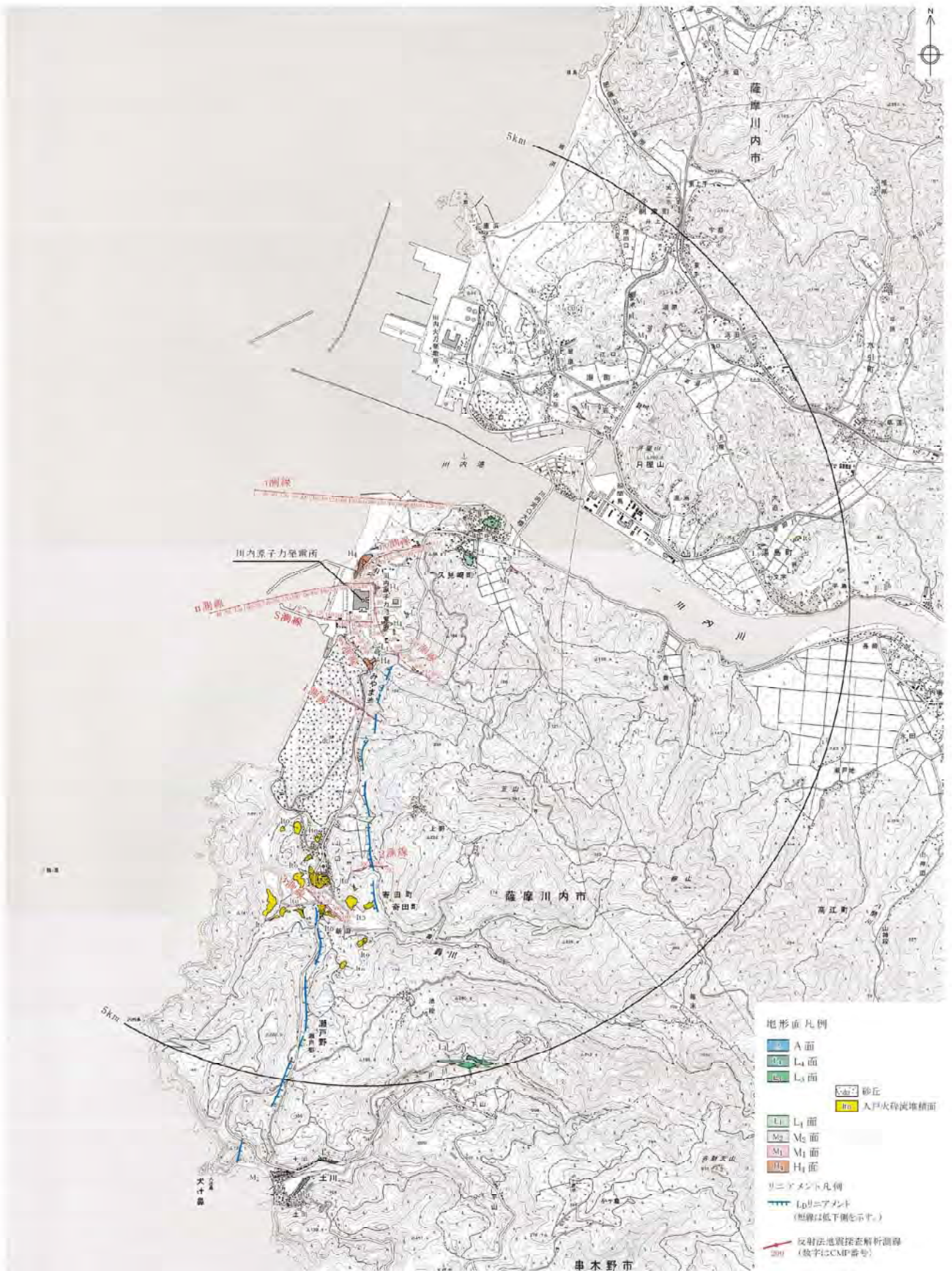
(注) 測線位置は、第 1.2-194 図を参照。

第 1.2-196 図 (2) 反射法地震探査による深度断面とその解釈 (B 測線)

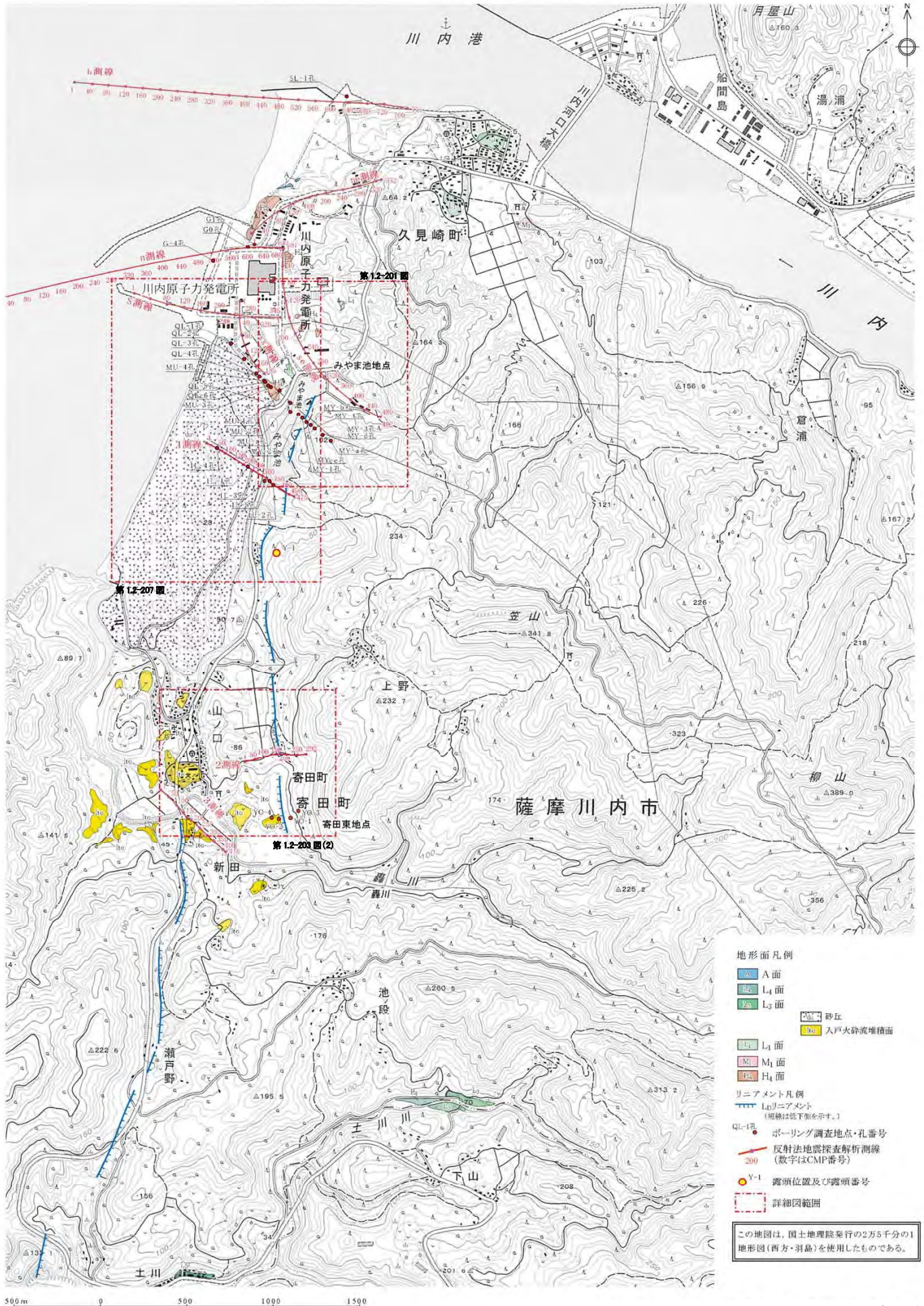


(注)測線位置は、第 1.2-194 図を参照。
(注)SR-1 孔は、C 測線に投影。

第 1.2-196 図 (3) 反射法地震探査による深度断面とその解釈 (C 測線)
1.2-703



第 1.2-197 図 敷地近傍陸域の空中写真判読図



地形面凡例

- A面
- L₁面
- L₂面
- L₃面
- L₁面
- M₁面
- H₁面

リニアメント凡例

- L₀リニアメント
(短線は低下面を示す。)
- 反射法地震探査解析測線
(数字はCMP番号)
- V-1 露頭位置及び露頭番号
- 詳細図範囲

砂丘
 入戸火砕流堆積面

この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(西方・羽島)を使用したものである。

第 1.2-198 図 寄田東リニアメント周辺の空中写真判読図